

はじめての会社の数字と利益[改訂新版]

●受講期間

2ヵ月

●受講料 12,100円

マルチデバイス対応

■テキスト2冊(Webテキストも閲覧可) ■添削レポート2回(Web提出可)

会社の数字と利益のしくみを図解. シュミレーションする

"会社のもうけ""職場のもうけ""自分のもうけ"に強くなる

知らないと恥をかく経済(テレビ・新聞)の数字をつかむ

※ テキストはインターネットで閲覧できます。Web提出には「Microsoft Word」が必要です。

●第1単元

身近な社会と会社の数字をつかむ 会社の数字と利益(1)

- 給料明細をくわしく眺めてみよう
- ・給料が得られるしくみ/あなたの1分間の給料
- ・職場の見える数字と見えない数字
- 計数感覚に強くなるための基本問題
- 売掛金と買掛金/棚卸とは何か/減価償却費
- ・特売セールと利益/抱き合わせ販売の本質
- 職場の損益の求め方 固定費と変動費
- ・ラーメン店の損益をシミュレーションする ・流通・小売業・サービス業の場合
- 大切な損益分岐点の考え方

●第2単元

利益感覚をとぎすます 会社の数字と利益(2)

- どうしたら儲かるか/利益の出てくるしくみ ・大切な「必要利益=必要売上高ー許容費用」
- ・いろいろな"利益"を正確に知ろう
- ・売上げが50%も上がったのに利益が出ない
- こうすれば利益が出てくる
- -会社全体の損益/損益計算書と貸借対照表
- ・P/Lから読める数字、B/Sから読める数字
- ・あなたの職場の"損益分岐点"は?
- ・営業・販売/製造・生産/事務・間接の利益管理
- ・職場レベルで"利益"をどう牛み出す

オンラインでもオフラインでも学習できる! (すべての学習方法に対応) ※カリキュラム・講座内容などは改訂や変更になる場合があります。

一般社団法人日本監督士協会